

第78回大阪高等学校陸上競技対校選手権大会
兼 第78回近畿高等学校陸上競技対校選手権大会大阪府予選会
兼 第79回国民スポーツ大会陸上競技選手選考競技会



1) 期 日 5月23日(金)・24日(土)・25日(日)

2) 場 所 ヤンマーフィールド長居

3) 種 目

男子	100m・200m・400m・800m・1500m・5000m 110mハードル・400mハードル・3000mSC・5000mW 4×100m・4×400m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳 砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・八種競技	21種目
女子	100m・200m・400m・800m・1500m・3000m 100mハードル・400mハードル・5000mW・4×100m 4×400m・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投 やり投・七種競技	20種目

本大会は、2025年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項により実施する。また、本大会は WRk 対象競技会として実施する。ただし、競歩、フィールド競技、混成競技、リレー競技は除く。

4) 参加資格

- ①出場者は大阪高等学校体育連盟加盟校の生徒で、大阪陸協の登録者であること。
- ②出場者平成18年4月2日以降生まれの者であり、同一学年での出場は1回限りとする。
全日制・定時制の別なく参加できる。ただし、全・定の混成チームは認めない。また定時制・通信制在学者で本大会に出場した者及びその学校は全国定通制大会には出場できない。
- ③転校6ヵ月未満の者は参加を認めない。
ただし、一家転住等のやむを得ない場合は特別審議をして出場権を認めることもあるので、顧問は事前に委員長に申請すること。

5) 参加制限

同一校よりの出場は1種目につき3名以内、1人3種目以内（リレーを除く）とする。
各リレーは1校1チームとする。

6) 出場制限

本大会への出場者は以下の通りである。

- ①4×100mR は地区予選会に参加申込をした全チーム。
- ②4×400mR は1・2地区で上位32校、3・4地区で上位32校の合計64チーム。
- ③混成競技（男子：八種競技、女子：七種競技）は地区予選会において、4つの地区全体で合計点の高いものから16名が本大会に出場できる。
- ④競歩は地区予選会において競技を行い、4つの地区全体の記録上位者とシード選手を合わせて合計30名が本大会に出場できる。
- ⑤女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投は1・2地区で上位16名、3・4地区で上位16名の合計32名。なお、エントリー数が一方の地区で16名に満たない場合は、もう一方の地区からの大阪大会出場枠を増やして合計32名とする。
- ⑥上記①～⑤の種目以外は、1・2地区で上位24名、3・4地区で上位24名の合計48名。なお、エントリー数が一方の地区で24名に満たない場合、もう一方の地区からの大阪大会出場枠を増やして合計48名とする。
- ⑦シード権を与えられた者。シード権は参加申込種目が葦音記載の前年度各種目ランキング8位以内の者に与えられる。なお、競歩と混成競技・女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投はランキング6位以内の者とする。※シード権を放棄し、地区予選会に出場した者は除く。
- ⑧地区予選会申込時にエントリー数が②③④⑤⑥の予選会通過人数を下回る場合は全て本大会に出場できる。

7) 学校対校の競技方法

男女別の学校対校とし、1位8点、……8位1点とする。

男女混成競技は、学校対校の総合得点にのみ加算する。

8) 表 彰

総合優勝校……賞状、優勝旗、優勝杯 2位～6位……賞状

トラック優勝校・フィールド優勝校……賞状、優勝盾 2位～6位……賞状

各種目6位までを表彰する。賞状は8位まで授与する。

9) 近畿インターハイ出場者

各種目とも6位までの入賞者とする。ただし、走高跳・男子棒高跳は6位までの入賞者6名、男女5000mWは5位までの入賞者5名、八種競技・七種競技・女子三段跳・女子ハンマー投は4位までの入賞者、女子棒高跳は4位までの4名とする。

10) 申込方法

①各地区の出場者は、各地区主任より申し込む。

②参加選手一覧表（校長認知書）を大会期間中の学校受付時に提出すること。

③参加料は1人につきプログラム代500円（出場者全員責任購入）と1種目出場ごとに500円とする。なお、混成競技・リレーは1,000円とする。学校別参加者一覧とともに、学校別振込金額一覧を送付するので、金額を確認のうえ、指定された期日までに振り込むこと。

11) 女子三段跳の踏切板は砂場から10mとする。